

地域づくり人材育成講座2019

第2回

2019年11月22日(金)

14:00~16:00

行政と市民と若者が 手を取る防災を考える

主催：上田市

共催：公立大学法人 長野大学



オープンデータ宣言 CC-BY (クレジット表示)

この資料はCreative Commons 4.0に基づきライセンスされます。[\(http://creativecommons.org/licenses/by/4.0/\)](http://creativecommons.org/licenses/by/4.0/)。
出典を表示することを条件とし、複製、改変、営利目的での二次利用も許可します。

講座構成(全5回)

- **第1回 11/11(月)**
20年先を見据えた住民自治と郷土史防災
- **第2回 11/22(金)**
行政と市民と若者が手を取る防災を考える
- **第3回 11/29(金)**
防災における行政と市民の協働—情報の共有と提供—
- **第4回 12/06(金)**
ジブンゴトの災害情報共有
- **第5回 12/13(金)**
「防災」から地域づくりをどう進めるか

本日の講座内容

行政と市民と若者が手を取る防災を考える

14:00 本日の講座のねらい

前川道博(長野大学企業情報学部教授)

14:15 住民と学生でマップづくり 対談:前川×春原

ゲスト:春原秀夫(西部地域まちづくりの会 自然・生活環境部会長)

14:25 学生が考える住民自治と防災、在住地域の紹介

巻淵優也、樋沢舜、仲間光輝(長野大学前川ゼミ学生)

14:40 上田市の防災対策

伊藤正道(上田市市民参加・協働推進課)

15:00 休憩

15:05 グループワークと意見交換

15:50 まとめ 前川道博

16:00 終了

地域づくり人材育成講座2019

第2回

本日の講座のねらいと話題提供

2019年11月22日



前川道博

長野大学・企業情報学部

本講座の視点、目標

- **講座の視点**

- 住民(老若男女)が自ら喜んで地域課題を考える
- 世代間の壁を越え次世代につなぐ(20年先)
- 皆が参加できる情報共有のしかけをつくる

- **本講座の目標**

- 本講座で得た知見を活かし、来年度の住民自治活動、防災活動が立案できるようになる
- 住民自治組織の構成メンバーや住民に対して、住民自治活動、防災活動のリーダーシップが取れるようになる

本日の講座のねらい

- ・ **行政と住民と若者が手を取る防災を考える**
- ・ **考えていただく観点**
 - **行政をよきパートナーにするには？**
 - **防災を住民参加の地域づくりに活かすには？**
 - **若者との間の壁を取り除くには？**

第1回で出された防災の課題・1

- ・ 避難場所の情報提供不足、たらいまわし
- ・ 防災無線が役立たず →半鐘の方がよい
- ・ 避難で道路渋滞が起きた
- ・ 自治会長も対応の仕方がわからなかった
- ・ 農業用水が岩で詰まり復旧が困難
- ・ 避難場所が停電する問題が起きた
- ・ ハザードマップを認識している人が少なかった
- ・ 住民の顔がお互いにわからない自治体が多い
- ・ 第1避難場所の耐震性が低い

第1回で出された防災の課題・2

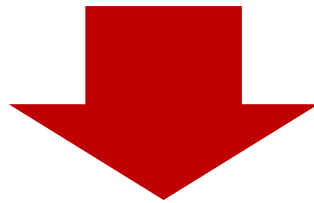
- 自治会では避難し確認できない人がいた
- 避難場所がキャパを超えた
- 西部公民館は急遽避難場所に、毛布一つない
- 災害物資も倉庫を設けて欲しい
- ふだんからの自治会連携が望ましい
- 避難場所：物資・情報が届かない、CATV有用
- 避難場所のたらいまわしで帰宅したケースも
- 夜間の避難は災害に合う危険がある

増田和順さんからの助言

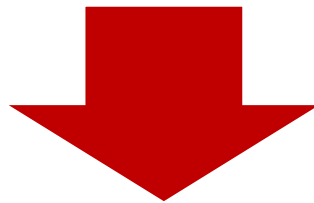
- つくば市では近隣自治体と防災協定を結んだ
- 常総市では水害で近隣自治体施設を借りた
- お寺は地域の避難場所になる
 - お寺は本来は地域の学舎（寺子屋）・集会所
 - 畳敷き、座布団等あり、100人程度収容できる
- お寺は檀家の意向で地域と乖離したが、地域でお寺と協定を結んでおくのがよい

住民自治活動と学生との協働 ～西部地域のマップづくり～

- ・ 自分たちも知らない地元エリアの歴史文化
- ・ 次世代に残すことが現世代のミッション



- ・ 歴史文化をマップに落とそう



- ・ デジタルな手段が楽、誰もが参加しやすい
- ・ 主役は部会員、学生と一緒に(一種の寺子屋)

まちあるきしてマップづくり



4月 西部地区(下紺屋町～生塚)
北国街道沿いに探索

まちあるきしてマップづくり



5月 秋和を探索

まちあるきしてマップづくり



6月 上塩尻・下塩尻を探索

まちあるきしてマップづくり



まちあるきしてマップづくり



まちあるきしてマップづくり



まちあるきしてマップづくり



西部地域のマップづくり 学生(若者)とのコラボの効果

- **ゲスト:春原秀夫さん**
(西部地域まちづくりの会・自然・生活環境部会長)
- **部会活動で計画したことは？**
- **ねらいは？**
- **学生が関わる前と後でどう変わったか**
- **今後に向けての進め方は？**
- **部会活動を超えて地域づくり活動全体や他の部会活動にどう活かせるか**

グループワーク

行政と市民と若者が
手を取る防災を考える

15:05 グループワークと意見交換

15:50 まとめ